

# 音羽屋のサービス お仏壇のことならお任せください!

## ◆修復 (洗浄・塗替え)

お仏壇は修復して引継いでいくように作られています。状態に合わせて修復していますので40年~50年は次の修復の必要はありません。



## ◆修理・磨き・清掃

部分的な修理や汚れを磨き落します。お仏具や数珠などの修理も承ります。



## ◆移動・引越・保管

ご実家からご自宅へお引越し。2階から1階への移動。リフォームや改築中の保管も承ります。



## ◆新調・処分・リメイク

お仏壇やお仏具の販売もしております。不要になったお仏壇の引取りも承ります。また、全てを処分するのではなく、ご本尊様をリメイクして引き継ぐという方法もご提案しています。



お仏壇以外でもお気軽にご相談ください!

## ◆修復実績 (2022年時点)

### ◆お仏壇 作業実績800件



### ◆銅像 実績13件

大和ミュージアム様、(株)ミットヨ様、広島市信用組合様、(株)北川鉄工所様といった企業にある銅像を文化財保存の技法で修復致します。



### ◆寺院 実績13件

内陣修復、仏具修復、移設、山号額などを修復致します。



### ◆その他 おみこし実績6基

家具、仏具、数珠、掛軸、額装などを修復致します。



# お仏壇には“生きる秘訣”がいっぱい

初号

2022年11月発行

仏教大好き職人がお届けする

# まごころ南無レター

こんにちは! 広島でお仏壇のことなら「音羽屋」の山縣です。

音羽屋では、まごころこめたお仏壇の修復をとおして

「**仏教のおしえ**」で生きるヒントを「**ご先祖の想い**」で生きるチカラをイキイキしたブツダンライフをお届けしています!

この度、ニュースレターを発行することになりました。今回は私たちのことをご紹介します。次回以降もぜひ、ご愛読ください。



当店は「**お仏壇の修復**」を中心としたお仕事をしています。この仕事への想いのあるエピソードでお話しさせていただきます。

お仏壇が綺麗になって家に戻ってきたことで、家族の中でよみがえるエピソード。

それは僕が大阪にいるときに西宮市のお客さまへ納品をした時の話です。  
西宮とは甲子園球場がある町です。いわゆる「本家」といわれていて、和室の襖を外すと大広間になる部屋がある家でした。この時は、おじいさまの50回忌をきっかけに仏壇修復のご依頼を頂きました。納品当日はお嫁さんとお孫さんが立ち会ってくださいました。綺麗になったお仏壇を前に、おじいちゃんの思い出ばなしが始まりました。

そのエピソードの中に「わが家が大切にしていること」が語られていました。この時まで僕の仕事はお仏壇を修復することだけと捉えていました。しかし、お仏壇の姿がよみがえることで、わが家が大切にすることもよみがえった瞬間に立ち会った時、お仏壇はその家らしさに気づける場所なんだと気付きました。それは、この仕事を自分の生まれた広島でやりたいと思った出来事でもありました。

おじいちゃんも明治生まれの方でとても厳しい方だったそうです。特に食事の作法にうるさかったとのこと。お箸の持ち方、食べる



人が亡くなった後、伝わっていくのはその人の生き方です。次の世代に伝えられることは故人とのエピソードではないでしょうか?

これからもお仏壇を美しくよみがえらせることで、より多くの家のその家らしさをよみがえらせていきたいです。

時の口の音、肘をつかないなど。ちょっとでも間違えば、孫だろうが誰だろうが、すぐに叩かれていたそうです。おじいちゃんに何度も叩かれた経験があるお孫さん。納品当時はすでに成人しておられました。



就職して上司と食事に行った時のこと。

「君は食事の仕方がとても綺麗だね。きっと、食べ物を大切に育てたんだろうね」と、褒められたんだそうです。その時に、なぜおじいちゃんが厳しかったのかが分かった気がしたと仰っておられました。



ちなみに...

西宮のお客さまのお話しには続きがありました。食事に厳しかったおじいちゃんは、お酒がお好きだったそうです。親戚中が集まったある年のお正月。酔っぱらったおじいちゃんは、白い箸置きをかまぼこと間違えてパクッと食べてしまい、歯が折れて大変だったそうです。

というのを笑いながら話しておられる



お断り

皆さんが、とても印象的でした。イイ話しにも必ずオチがつく関西ならではの「お歯なし」でした。



◆お仏壇の修理・掃除・洗浄・塗替え・買換え・移動・保管・処分 ◆お仏具・お数珠・寺院関連・おみこし・掛軸などの修復



◆広島県全域対応  
◆出張お見積り無料



広島市中区舟入南3丁目13-1 FAX 082-942-0526

仏壇 音羽屋 検索

〈お問合せ〉受付/午前8:00~午後7:00 TEL 082-231-3721

今回の「南無レター」はいかがでしたか? 皆様のご意見・ご感想をどしどしお寄せください。ご連絡用LINEからメッセージを頂けると嬉しいです!

こちらからどうぞ



# なぜ、ニュースレターを出すのか？

「仏教のおしえ」で生きるヒントを

「ご先祖の想い」で生きるチカラをお伝えしていきたい

と思い、発行となりました。

お客さまからご先祖さまとのエピソードをお伺いして、その家が大切にしていることを教えて頂き、それが「生きるチカラ」に。学んでいる仏教のおしえを音羽屋流にお伝えすることで、それが「生きるヒント」に。朝夕とお仏壇にお参りをする生活の中に、この「南無レター」が加わることで、イキイキしたブツダンライフとなるようにお届けしていきます。

「終活」コーナー(相続の先生にインタビューなど)も掲載していく予定です。どうぞ、お楽しみに！



奇数月に発行予定です！



# 音羽屋の由来は？

「音羽屋」は歌舞伎の屋号です。代表の山縣は大学時代に歌舞伎をやっていました。歌舞伎は家の芸や名前を代々へと襲名して受け継いでいきます。お仏壇もその家ごとを受け継いでいくきっかけにして欲しいという想いを込めています。



# 音羽屋の歴史

- 2010年6月 開業**  
開業場所は、かつて父母がブティックをしていたお店を居抜いて使用しています。開業当初は、広島での実績や紹介先がないため、飛び込み営業でこの仕事をお伝えしていました。
- 2011年 寺院のお仕事**  
地元で開業して初めて、寺院さんから修復の仕事のご依頼を頂きました。
- 2013年 中村梅雀さんご来店**  
NHK大河ドラマで有名な中村梅雀さんが、歌舞伎部時代の後輩と結婚。広島ロケの時にご来店してくださいました。
- 2016年 銅像のお仕事**  
初めて、修道学園さんから銅像修復のご依頼を頂きました。
- 2021年10月 法人化**  
お客さまからご助言いただき「合同会社 音羽屋」になりました。



# ラジオメディア出演

RCCラジオ「ごぜん様さま」に2010年12月に最初に出演してから毎月出演させてもらっています。その他、「沿線遺産」、「イマなま」、「テレビ派」、「所さんの目が点」など取材あり。



# スタッフ紹介

## ●プロフィール

- ◇1979年2月15日生まれ ひつじ年 AB型 みずがめ座
- ◇広島市佐伯区的美鈴が丘団地で生まれ、現在は五日市在住
- ◇舟入保育園→東雲小学校→広島学院中学、高等学校(バスケットボール部)→甲南大学(歌舞伎をやっていました)
- ◇大阪府堺市内で仏壇修復の仕事を習う→2010年に広島で開業
- ◇性格/表は明るく裏は静かです。飽き性ですが凝り性です。昔から親に「あなたは悩みがない」と言われていましたが、寝たら忘れるというのが悩みです。
- ◇趣味/寺社仏閣めぐり  
今は次男がソフトボールをしているので毎週末練習と審判をしています。

音羽屋 代表  
やまがた しゅんじ  
**山縣 俊二**



写真左が私です



次男

## ●なぜこの仕事を？

祖母が信心深い人で、お仏飯をお供えするのが僕の役目でした。その影響から仏さまが身近にあったこと。そして、大学で歌舞伎をやっていた時に小道具(刀やキセルなど)は全て自分たちで修理をして使っていました。その時にふれた「伝統」に関係することの楽しさから、この仕事に興味をもちました。



## ●仏教がより好きになったきっかけ

東日本大震災の後、ボランティアに参加。原発近くの福島県南相馬のお寺の清掃活動で、大変な状況でも、「遅く生きる」「相手を思いやる」「先祖と土地を大切にする」その姿に感銘を受けました。皆さんを支えていたのは、仏教の教えでした。その時からもっと学んで発信しようと決心しました。



やまがた よしたか  
**山縣 義孝 (父)**

## ●プロフィール

- ◇廿日市在住、舟入小→江波中→舟入高校→広島商科大学(現修道大学)
- ◇婦人服と化粧品を扱うブティック「ラブリー椿」を母と40年近く経営
- ◇料理とjazzが好き



母と私

やまがた きょうこ  
**山縣 恭子 (妻)**

## ●プロフィール

- ◇大阪府出身 滋賀県出身の父と三重県出身の母のもとに生まれる
- ◇さっぱりした性格でドラマ大好き。運動以外は何でもこなして器用。中学生の時からホルンをやっていて、現在も吹奏楽団に所属。夫を手伝いながら男の子2人、女の子1人の母親として奮闘中。



長男



長女

# お客様の声



戸野様

私の元気うちに何とかしたいと、気になって仕方なかったんです。きれいになって戻ってきた仏壇で、主人の七回忌を息子たち家族とそろうお参りできて感謝しています。日ごろ、ほこりを払ったり拭いたりしますが、どうしても行き届かないです。音羽屋さんは法事や仏壇に対する私の思いを、しっかり聞いてくれてアドバイスもしてくれたので信頼してお願ひすることができました。仏壇を納めた後も時々立ち寄ってくださるんですよ。主人が出会わせてくれたのかも知れません。



ご主人様の七回忌を控えて、ご依頼いただきました。40年前にご購入された時から手を合わせてこられたお仏壇です。「誤って雑巾で拭いたため剥げてしまった」とおっしゃっていた扉の金箔も全て貼り直し、元の綺麗な姿に戻りました。ご依頼いただき、本当にありがとうございました。

音羽屋様  
=9年度、お仏壇大変うれしく  
していただきまして  
有難うございます。お金には  
ご先祖様を喜ばせて下さると思ひます  
あの様に、お仏壇にお参りして気持ち  
がすっきり、一日と先が明るく  
感謝しています。暑くなく、お休日はご注意  
下さい



小笠原様

50年以上前のお仏壇を何とか修復できないだろうかとお相談頂きました。買い換えもご検討されておられましたが、やはりご先祖様から受け継いだ大切なお仏壇を繋いでいきたいという事で、ご依頼を下さいました。「新品同様で戻ってきた時にはとても嬉しかった」とお喜びのお声をいただき、ご趣味でもある写真を沢山撮って下さいました。この度は、ご依頼いただき本当にありがとうございました。どうぞ、末永くお参りくださいませ。

